

# かえってどうも～

大子町社会福祉協議会では、地域の中で地域の課題を解決出来るような支え合い活動、その体制作りを応援しています。高齢になっても、暮らしていける地域づくりのため、「こうなったらいいな」をコーディネーターと一緒に考えていきます。このかわら版では、そんな地域の取り組みをご紹介します。



## 黄色が目印！地域をつなぐ見守り活動！

Q：どんな活動ですか？

川山地区全戸へ“黄色いタオル”を配付し、誰もが無理なく日常生活で行える『みぢかなたすけあい活動』を話しあって行うことにしました。区役員、地区の自主防災会、消防、警察など声かけを一緒に行いました。



川山の椎名区長

Q：きっかけは何ですか？

地区内での高齢者の孤独死がきっかけです。何かできることはないか、防ぐことは難しくても、早く見つけたい。その思いで、とにかく始めてみました。



かえってどうも～

皆さんも、地域の課題を地域で解決してみませんか？  
裏面でご紹介します！

## 誰に相談すればいいの？

大子町社会福祉協議会の生活支援コーディネーターが窓口になります。コーディネーターは、地域の有識者の皆さん、地域にお住まいの皆さんのお話を聞き、地域資源をまとめ、色々なアイデアを考えられる体制を準備しています。



生活支援コーディネーターの神長美咲です♪  
地域の中で地域の課題を解決するための方法、体制の構築について、「こうなったらいいな」を一緒に考えていきます。

## 「地域の支え合いサイクル」を広めましょう！

住民主体の助け合い活動（生活支援）の体制づくりを進めて行くためには、まず、地域で動き出して下さる方が必要です。

〇〇な支援を地域  
でしてみたい！

今やっている助け合い  
活動が存続できない…

ご近所さんでないと気づかない、ちょっとした変化への気づき



話し合い

気づき

まずは話し合い。

ずっと住み続けられる地域にはどんな活動が必要か？  
みんなと一緒に考えます。



活動

活動の中で、様々な課題への気づきにつながります。問題解決に向けた次の展開がみえてきます。

活動することで、新たなつながりや活動者の生きがい創出、地域の活性化につながります。

【問合せ・ご相談】

大子町生活支援・介護予防体制整備推進協議会 事務局  
大子町社会福祉協議会

〒319-3526 大子町大子 722-1（文化福祉会館まいん内）

☎0295-72-2005



大子町社会福祉協議会

検索